

香川大学

参画：（株）四国ライス、香川県交流推進部県産品振興課、香川短期大学

「讃岐米」のブランドマーケティング戦略の研究

- 事業概要：（目的）讃岐米の魅力を消費者に広く認知、消費増を推進する施策に繋げる。
（日時）令和6年6月18日～令和7年2月28日
（内容）香川大学のデザイン思考を活用し、産学官で、市場調査、商品開発、プロモーションなどブランディング活動を行う。
- 成果・評価：・プロモーション活動：「さぬきマルシェ」「さぬき応援むすび市」にて学生考案のおむすびを販売、予定数（約650個）完売
・関西万博（令和7年4月～10月）で香川大生考案のおむすびが販売決定
- 今後の課題：関西万博でのおむすび販売を通じて、お米のみならず香川産品および香川県に興味を持つ「関係人口」増加へのチャレンジ
- 交付決定額：1,673,000円



「さぬきマルシェ」出店の様子



「さぬき応援むすび市」出店の様子



広報インスタ



大学プレスリリース

当取組みの問い合わせ先：香川大学創造工学部 石塚昭彦
香川県高松市幸町1-1
(TEL) 087-832-1489 (e-mail) ishizuka.akhiko@kagawa-u.ac.jp

香川大学

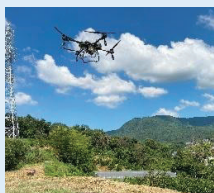
参画：大豊産業（株）、香川県農業試験場

農業軽労化ロボットの有効活用のための人材育成

- 事業概要：（目的）各種イベントを通じて、農業従事者とロボット開発者相互の理解を深め、産学官が連携して真に農業の軽労化に貢献する技術開発に繋げる。また若者の農業への興味も創出する。

（場所）鬼無町柑橘畑、香川大学創造工学部・農学部、府中果樹研究所

- （内容）■農業散布ドローン現場及び果樹研究施設の視察
■ドローン開発に関する勉強会・スマート農業に関するセミナー開催
■創造工学部オープンキャンパス・農学部収穫祭におけるロボット展示・実演・人材交流



- 成果・評価：多様なイベントでの人材交流を通して、様々な立場からの意見収集を行った結果、葉裏への農業散布ロボットの必要性・重要性を確認できた。

- 今後の課題：傾斜地にある果樹園での葉裏への農業散布ロボットの開発を持続的に進めるように計画を立てて、実用化に向けた総合的な体制作りを押し進める。

○交付決定額：3,000,000円

当取組みの問い合わせ先：香川大学創造工学部 前山 祥一
香川県高松市林町2217-20 香川大学林町キャンパス
(TEL) 087-864-2324 (e-mail) maeyama.shoichi@kagawa-u.ac.jp

香川大学

参画：(株)石垣、オリエンタルモーター(株)、(株)タダノ、
(株)レクザム、香川県教育委員会

かがわの会社探検

○事業概要：(目的)工場見学と工作教室を組み合わせた活動で、地域の子どもたちおよび保護者に、地域企業と理科・算数への関心を持ってもらい、将来県内で活躍する理系人材を育成しつつ、保護者の地域企業の認知度を高める。

令和5年
(日時) 7月22日(月) 13:00-16:00
(場所) リンテック(株)
(内容) 工作教室（電流イライラ迷路）を製作後、工場見学を行った。
参加：19組



7月25日(金) 13:00-16:00
(株)タダノ
工作教室（クレーンゲーム）を製作後、工場見学を行った。
参加：38組



8月5日(月) 13:00-16:00
(株)石垣
工作教室（アクアリウム）を製作後、工場見学を行った。
参加：37組



8月9日(金) 13:00-16:00
(株)レクザム
工作教室（3Dペン体験）を行った後、工場見学を行った。
参加：19組



○成果・評価：参加者、協力企業からも、高い評価をいただいたが、募集に対して10倍を超える応募があり、地域において高い関心を持たれていることがわかった。

○今後の課題：参加企業の拡充、満足度向上のための実施内容の見直し

○交付決定額：270,000円

当取組みの問い合わせ先：香川大学創造工学部（かがわ源内ネットワーク） 石原 秀則
(TEL) 087-864-2368 (URL) <https://kagawa-gennai.net>

香川大学

参画：(株)リコージャパン、日本マイクロソフト(株)、高松商工会議所、
香川県デジタル戦略課

香川大学型DX推進モデル

(DX推進カタログサイトの構築、DX人材育成教育プログラムの開発)の地域展開

○事業概要

(目的)香川県内の中小企業のDX推進にむけた人材育成

(場所)香川大学 ※オンライン含む

(内容)・DX推進のためのシンポジウム開催

・ノーコード・ローコードシステムの開発スキル習得のためのハンズオンセミナー開催

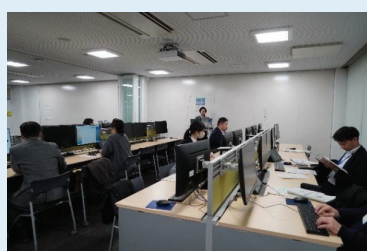
・DXに関する取り組みをまとめた電子教科書「業務システム 内製開発 応用編」作成

○成果・評価：KadaiDXシンポジウム(8/2)開催し、415名が参加

KadaiDX塾を2回(1/31, 2/7)開催し、238名が参加

○今後の課題：中小企業以外の県内自治体・教育機関への普及、補助金終了後における事業としての自立

○交付決定額：4,980,000円



当取組みの問い合わせ先：香川大学 情報部 情報企画課 武田
香川県高松市幸町2番1号
(TEL) 087-832-1024 (URL) <https://dx-labo.kagawa-u.ac.jp/>

香川大学

参画：まんのう町、（一社）サンフラワーまんのう

まんのう町たからもの「再！」発見プロジェクト

○事業概要：（目的）町内中学生と大学生が町の魅力動画を作成・発信することによる両者の町への愛着形成・強化

（日時）令和6年8月～令和7年2月

（場所）まんのう町内

（内容）（一社）サンフラワーまんのう、まんのう町から町内の一次産業や町内資源、地域の課題について学び、中・大学生の視点でまんのう町の魅力動画を作成・発信する。



○成果・評価：中学生、大学生、役場職員混合のアイデアソンを行い、魅力発信動画を4本作製し公開。中学生へのアンケートから「町の魅力に気付いた」旨の前向きな回答が多くあった。

○今後の課題：関係が築かれた先の、次年度以降の無理のない継続方法の模索と大学生の関わり方が今後の課題

○交付決定額：1,400,000円

当取組みの問い合わせ先：国立大学法人香川大学地域創生推進部地域連携推進課
横田 育美
(TEL) 087-832-1370 (URL) <https://rhrd-center.kagawa-u.ac.jp/>

香川大学

参画：松谷化学工業（株）、香川県健康福祉部健康福祉総務課

未来教室（小児生活習慣病対策のための出前教室の実施と、香川県下における地域に根ざした指導人材の育成）

事業概要：

（目的）小児期からの生活習慣病予防を学ぶ体験型イベントを通じて、家族全体の健康意識を高めるとともに、イベントの実施につき、県下の大学生や地元医療スタッフ等にも参加してもらい、指導人材等の育成を図る。

（日時）①2024年7月28日 未来教室plus ②2024年12月13日 未来教室in香川大学教育学部附属高松小学校
③2025年1月31日 未来教室 運営スタッフ講習会

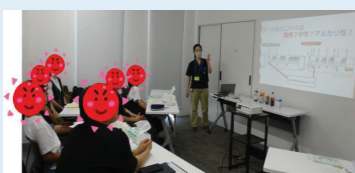
（場所）①③香川大学医学部附属病院 ②香川大学教育学部附属高松小学校

（内容）①40名の児童・保護者が、栄養・歯科・病院の体験ブースで身体の仕組みや生活習慣の重要性を学習。
②102名の児童が、医師・歯科医師・看護師・理学療法士・管理栄養士・歯科衛生士の体験ブースで生活習慣の重要性を学習。
③14名の参加者に未来教室を通じた生活習慣病啓発の指導人材を育成する講習会を実施。

○成果・評価：①アンケート結果から、身体への興味・健康意識の向上が見られた。②規模を大きくしたうえで児童が興味を持てるよう工夫し実施し、小児期からの生活習慣の重要性に関する啓蒙がより広くできた。③指導のリーダーとなる人材の確保する方法として初めての取り組みができた。

○今後の課題：さらなる参加拡大と継続的な人材育成を図り、多くの地域・学校への展開を目指す。今回もっとも注力したSNSやHPを使用したPR活動をさらに強化し、情報発信する方法をよりBUする必要がある。

○交付決定額：1,105,000円



当取組みの問い合わせ先：香川大学医学部附属病院 内分泌代謝内科
〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750-1
(TEL) 087-898-5111 (URL) <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/endo-metabo/miraikyoushitsu/>

徳島文理大学

参画：高松市都市整備局都市計画課、西日本放送サービス（株）、シンボルタワー開発（株）

サンポートエリアの魅力発信事業（バーチャルツアー）

○事業概要：

- （目的）大学教員と大学生が地域の事業者等とともに、新しく変化するサンポートエリアの魅力を大学生の視点を通じて動画で発信しつつ、エリアの魅力や街づくりについて学ぶ。
- （内容）2025年にサンポートエリアに移転する徳島文理大学の学生がフィールドワークを行いサンポートエリアの魅力あるスポットを探索。その後、360°動画で選定したスポットを撮影し、「バーチャル360」サイト上で発信。



△フィールドワークの様子



△公開サイト

<https://virtual360jp.com/vrspot/sunport-takamatsu/>

- 成果・評価：11月の公開からサイト閲覧数4万、動画総視聴数7千と多くの人に閲覧いただき、実際に来訪者数も増加するデータを取得できた。
- 今後の課題：インバウンド観光者にむけた多言語化や、アリーナなど新規施設の紹介などより深く連携を行いサンポートエリアの魅力発信につなげたい。
- 交付決定額：2,950,000円

当取組みの問い合わせ先：徳島文理大学 入試広報部

（TEL）087-899-7370（URL）<https://www.bunri-u.ac.jp>

香川高等専門学校

参画：（株）ナイスタウン、丸亀市、丸亀市市民交流活動センターマルタス

クラファンで解決まで導く完結型探究学習プログラムの実践

- 事業概要：（目的）地域課題を解決する事業の立ち上げを目指したクラウドファンディングに挑戦する探究学習プログラムを実践し、香川県に関わる人材育成の促進を目指す。

（日時）令和6年6月18日～令和7年2月28日

（場所）香川高等専門学校、丸亀市市民交流活動センターマルタス、協力農家様農園等

（内容）学生10名がマルタスに登録する市民活動7団体と地域課題について対話会を実施。それをもとにビジネスプランを作成、クラファンサイトに登録した。



- 成果・評価：学生へのアンケートより、プログラムの満足度は4.6/5.0と高く、「将来、起業したい」「香川県で働きたい」が共に6割と、起業意欲や香川県に定着する人材育成に効果があることが確認できた。

○今後の課題：クラファンサイトへの登録作業時間の確保および指導人材の充実

○交付決定額：910,000円

当取組みの問い合わせ先：香川高等専門学校

香川県高松市勅使町355

（TEL）087-869-3818（URL）<https://www.kagawa-nct.ac.jp/>

四国学院大学

参画：善通寺市（社会福祉課）、香川県教育委員会（高校教育課）、善通寺市社会福祉協議会、香川県ソーシャルワーカー協会、NPO法人 SAJA たんぽぽ、NPO法人 L'espace labo、福祉worksまんまーれ

Wel-Fes in SGU 2024 人をつなぎ、社会を支える、ふくしの力

- 事業概要：（目的）児童・生徒・学生、その保護者や学校関係者等が社会福祉分野への興味・関心を高め、県内における社会福祉領域への進路・就職意欲の向上
（日時）令和6年11月2日（土）10：00～16：00
（場所）四国学院大学
（内容）産学官が連携して社会福祉学部ふくし祭（Wel-Fes in SGU）を開催し、社会福祉体験機会を提供。

- 成果・評価：当初参加者目標が200名以上であったところ、延べ325名が参加された。高校生やその家族・保護者、小中高教員や学校関係者や福祉施設等の関係者が多く参加され、アンケートからも社会福祉分野の仕事や進路への関心・興味をもったとの回答が91.7%であった。

- 今後の課題：さらに参加者の幅を広げていけるよう、民間団体・NPO・地方公共団体等が協働して企画を考案したり、広報活動に努めていきたい。アンケートの回答方法等についてはさらに検討を行い、有効回答率も上げていきたい。

- 交付決定額：477,000円



当取組みの問い合わせ先：四国学院大学 リエゾン・センター
善通寺市文京町三丁目2番1号
(TEL) 0877-62-2208 (URL) <https://www.sg-u.ac.jp/>

土庄町

参画：香川大学、道の駅大坂城残石記念公園 おみの里友の会、春日堂（株）、（株）パオフィール

「石の島」小豆島の歴史文化と魅力を発信する商品開発事業 －石チョコ・プロジェクト－

- 事業概要：（目的）江戸時代より大坂城の石垣をはじめ島内外で活用されてきた小豆島石の歴史文化と魅力を発信するツールとして、観光客のお土産になる商品「石垣チョコ」を開発し、「石の島」としての小豆島の地域ブランド力を強化する。

- （内容）・小豆島の菓子製造業者・土庄町・香川大学生が連携してチョコレートのパッケージをデザイン。
・石垣チョコと名付け、島内外でのイベントなどで試供品を提供するとともに、アンケートを実施。
・約300名からのアンケートをもとに、商品として販売するための改善の検討を行い、販売計画をブラッシュアップした。

- 成果・評価：島外からの参加者が多いタートルマラソンの参加賞として配布、さらに島外でのイベントにおいて本町の公式SNSをフォローしていただいた方に配布したことで「石の島」として認知度の低い若年層へのブランド力強化ができた。

- 今後の課題：現地で活動する時間が限られ、産学官全員の意見を反映しにくくなってしまった。計画性を持って行うことが課題である。

- 交付決定額：1,466,000円



当取組みの問い合わせ先：土庄町企画財政課
香川県小豆郡土庄町淵崎甲1400番地 2
(TEL) 0879-62-7014 (URL) <https://tonosho-campus.net/>（域学連携交流事業）

丸亀商工会議所

参画：香川短期大学、丸亀市、丸亀市中央商店街振興組合連合会、香川県農業協同組合丸亀統括店、
(株)メフォス、(株)丸亀給食センター

適塩レシピの研究・PRを通じた学生と事業者のマッチング事業

○事業概要：(目的) ・健康で楽しく働ける地域づくり推進のための「適塩レシピ」の研究・
PRを通じた学生のスキルアップ

・健康に配慮した経営の推進による企業の魅力UP

(日時) 令和6年6月～令和7年2月

(場所) 香川短期大学、讃さん広場滝宮店、FACE21、各企業ほか

(内容) ①適塩研究 ②学生と食品製造現場等を繋ぐワークショップ開催

③地域住民へサンプル品配布 ④企業へレシピ集進呈

⑤その他適塩事業PR

○成果・評価：・香川短期大学生5名が中心に関わり、栄養士として県内の企業に就職。
・県内企業数社及び2つの自治体に適塩レシピ集を提供し、健康経営を促進。
・PR活動を通して、県民に適塩や大学の取組みに関心を持っていただいた。

○今後の課題：住民や従業員の健康増進に寄与し、企業の魅力UPに貢献。
学生は県内課題への取組みを通じて、県内就職につながった。

○交付決定額：1,660,000円



当取組みの問い合わせ先：丸亀商工会議所

香川県丸亀市大手町一丁目5番3号

(TEL) 0877-22-2371 (URL) <https://www.marugame.or.jp/data/etc/recipe2/>

高松帝酸株式会社

参画：産業技術総合研究所、高松大学、高松東高等学校

～地域に根ざし、科学と生活をつなぐ理系人材創り～

○事業概要：(目的) 科学実験を通じた地域連携による将来の理系人材育成

(場所) 高松東高等学校、高松大学、産総研四国センター、香川大学

(内容) 高松東高校の生徒を中心に、①～③は科学実験ショー及びワークショップ実施
④は科学実験ショーのみ実施

①産総研一般公開イベント ②香川大学『かがわけん科学体験フェスティバル』

③前田小学校放課後倶楽部 ④高松大学学祭

○成果・評価：高校生が主体となり企画・運営する科学実験ショー＋ワークショップは、親子に
大好評で科学を身近なものと感じる機会となった。高校生も外部に向けた
ショーを試行錯誤し、行うことで、表現力、演出力、企画力等の獲得に繋がった。

○今後の課題：継続した活動とするために、高松東高校内でのノウハウ継承と、ワークショップを行う
際の、材料・消耗品費用の確保。

○交付決定額：1,919,000円



当取組みの問い合わせ先：高松帝酸株式会社 総務部 広報・マーケティンググループ
長谷部 匡昭

(TEL) 087-822-5222 (URL) <https://www.takatei.co.jp/>

西日本放送サービス株式会社

参画：香川高等専門学校、香川大学、徳島文理大学、NTTコミュニケーションズ（株）
高松市総務局デジタル推進部デジタル戦略課

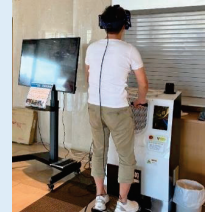
DX・デジタルを通じた理工系分野の興味・関心を高めるイベントの開催

○事業概要：（目的）県内各大学の地域課題解決に向けたDX等に関する取り組みの紹介や、デジタルソリューションの体験・講演会の実施による理工系進学意識の醸成

（日時）令和6年8月25日（日）

（場所）サンポートホール 第一小ホール

（内容）「リケラボかがわ」として「デジタルとスポーツの融合!?」というタイトルでサッカー元日本代表福西崇史さんの講演会の開催。デジタルソリューションの体験コーナーや参画各大学・高等専門学校の取り組み紹介ブースの設置。香川県主催「かがわスタートアップフェスタ」と連携し同日開催とした。



○成果・評価：当日68名の来場があり、アンケートではVR技術への興味や驚き、最新技術への関心など理工系進学意識が高まったという回答があった。

○今後の課題：実施時期や内容など集客促進。

○交付決定額：2,995,000円



当取組みの問い合わせ先：西日本放送サービス株式会社
高松市春日町1737-1
(TEL) 087-867-6669 (URL) <https://www.rnc-s.co.jp/>

大学・地域共創プラットフォーム香川

参画：大学・地域共創プラットフォーム香川、香川大学、高松大学、香川経済同友会、高松商工会議所、香川県中小企業家同友会、香川県、東かがわ市、土庄町

県内企業の多様な人材確保支援

○事業概要：（目的）産学官から成るプロジェクトチームで、県内企業の中途採用や高度外国人材の活用、早期離職者等に関する実態調査と分析を行い、長期にわたり県内企業等で活躍・定着する多様な人材確保のための具体的な対策を提言する

（日時）令和6年5月～令和7年2月

（内容）①県内企業の多様な人材確保に関するアンケート調査(8～12月)、

②プロジェクト会議(5～12月)、③特別セミナー(7/1)、

③中間報告会(10/21)、④シンポジウム(2/3)延べ参加者総数：302名

○成果・評価：①県内本社企業の人材に関する実態把握とシンポジウム等での結果公表

②留学生(高度外国人材)の県内企業インターンシップの先鞭となるインドネシアスラン国立大学とのMoU締結

③新たな産学官連携による政策提言

○今後の課題：提言を受けて、産学官連携による新たな

①中核人材確保モデル、

②留学生によるインターンシップ制度の導入、

③若者(学生)と企業関係者による共育型PBLの実施

○交付決定額：3,251,000円



当取組みの問い合わせ先：大学・地域共創プラットフォーム香川（プロジェクトチーム）
香川県高松市幸町1-1
(TEL) 087-832-1368 (URL) <https://chiiki-pf.kagawa-u.ac.jp/>

大学・地域共創プラットフォーム香川

参画：高松大学、香川県立保健医療大学、香川大学、四国学院大学、徳島文理大学（香川キャンパス）、香川短期大学、高松短期大学、せとうち観光専門職短期大学、高松商工会議所、香川県中小企業団体中央会、香川県教育委員会、香川県総務学事課、香川県高等学校PTA連合会

高大連携キャリアデザイン研修事業

- 事業概要：(目的) 高等学校の生徒の保護者に対し、県内大学等や県内企業についての情報提供を行うことで、県内大学等への進学率向上・将来的な県内定着につなげる
- (日時) 令和6年11月9日（土）
- (場所) かがわ国際会議場
- (内容) 香川県高等学校PTA連合会と連携して、同団体機関誌において大学等の情報を発信するとともに、専門家や県内大学等、県内企業等が会場において進路選択に係る講演やプレゼン、県内大学等の個別相談会を実施 会場参加：約80名、オンライン参加：約30名
- 成果・評価：県内大学等担当者による保護者のための個別相談会の実施により、より県内大学等の進学の促進に繋がる取組みができた。また、高松商工会議所及び香川県中小企業団体中央会との連携により、県内企業等によるプレゼンを実施するなど、将来的な県内定着に繋げるための取組みも実施できた。
- 今後の課題：より多くの保護者に参加してもらえるよう事業内容や周知方法を検討する必要がある。
- 交付決定額：530,000円



当取組みの問い合わせ先：高松大学 入学センター
香川県高松市春日町960番地
(TEL) 087-841-3255 (URL) <https://www.takamatsu-u.ac.jp/>

大学・地域共創プラットフォーム香川

参画：徳島文理大学（香川キャンパス）、高松大学、香川短期大学、高松商工会議所（（株）エースシステム、（株）オーキッド）、（株）レディ薬局、JA香川県、香川県、高松市、さぬき市、宇多津町

香川わくわく子ども大学

- 事業概要：(目的) 小学生やその保護者に、県内大学等や県内産業に関心を持ってもらい、将来的に香川県に関わるきっかけづくりを図る。
- (日時) 令和6年7月20日（土）～9月28日（土）延べ7日間 14講座
- (場所) 徳島文理大学、高松大学、香川短期大学
- (内容) 小学生を対象に、大学等の教員が講師を務める各大学の特色を生かした講座を県内企業・自治体と連携して開講
参加者数：小学生241名（親子225組） 応募数：1,197組
- 成果・評価：大学・短期大学が自治体や県内企業等と連携して講座を開講し、幅広い分野の学習を提供することができ、多くの小学生や保護者に県内大学等や県内産業等について関心を持ってもらうきっかけを作ることができた。また、アンケートの結果、約99%の参加者が満足したと回答しており、本講座に高いニーズがあることが分かった。
- 今後の課題：より多くの希望者に講座を受講してもらえるよう、より多くの県内大学等が協力して開講する必要がある。
- 交付決定額：804,000円



当取組みの問い合わせ先：徳島文理大学香川キャンパス 地域連携センター
香川県さぬき市志度1314-1
(TEL) 087-899-7207 (URL) <https://www.bunri-u.ac.jp>

大学・地域共創プラットフォーム香川

参画：高松商工会議所、香川大学、学校法人穴吹学園、香川県

外国人材活用セミナー&交流会

○事業概要：(目的) 外国人材を活用したい企業に対し、外国人材を雇用する上での手続きなどを学ぶセミナーや外国人材との交流会を実施し、外国人材の雇用を促進する。

(日時) 令和6年11月11日（月）

(場所) 高松商工会議所大ホール

(内容) 外国人材を活用したいと考える県内企業に対する、外国人留学生等の活用や雇用手続きに関するセミナー及び県内企業経営者・担当者と外国人留学生との交流会の開催

参加企業数15社（28名） 参加留学生数15名

○成果・評価：アンケート及びヒアリングの結果から、参加企業全てが「外国人材の雇用を今後も促進していきたい」との回答があった。セミナーや外国人留学生との交流が外国人材の雇用を考える上で、プラスに作用したものと考えている。

○今後の課題：県内企業の人手不足に寄与するためにも、県内企業と外国人留学生の個別マッチングに繋がる事業を検討していく必要がある。

○交付決定額：610,000円



当取組みの問い合わせ先：高松商工会議所事業推進部 産業・人材課
香川県高松市番町2-2-2

(TEL) 087-825-3518 (URL) <https://www.takacci.or.jp/>